SOPHOS

ソフォスのデジタルフォレンジックとインシデント対応

サイバーセキュリティの緊急事態発生時に迅速に対応

Sophos DFIR (デジタルフォレンジックとインシデント対応) は、サイバー攻撃を受けた際に、脅威の無効化、根本原因の特定、セキュリティポスチャの評価、および将来のインシデント防止のための対策の提案に焦点を当てた、フルサービスのサポートを提供します。ソフォスの部門横断的な専門家チームが、長年の経験と知見を活かし、アクティブな脅威の重大度判定、封じ込め、無効化を迅速に行い、攻撃者を排除して損害の拡大を防止します。

組織認定

Sophos DFIR は、CIR 標準、英国の NCSC、日本の SSS、ドイツの BSI などの複数の組織によって認定されています。

SOPHOS DFIR について

4 つの成果を生み出す専門家主導の脅威対応

専門家主導の脅威対応

豊富な経験を持つ DFIR の専門家チームが、あらゆる対応に幅広い専門知識を生かして支援します。

- 数千人の顧客に対する、実際のインシデント対応経験
- 軍事機関、組織内 CSIRT、法執行機関、情報機関で培った豊富な知見
- リモートおよびオンサイト対応が可能

迅速な導入

専門家が迅速に対応し、脅威の優先順位付け、封じ込め、無効化を行います。

- 既存のフォレンジックデータの収集を支援する、24 時間 365 日の迅速な対応
- 初期分析を開始し、封じ込め対策を策定
- 追加のテクノロジーと分析機能を導入することで、可視性をさらに向上

脅威の把握

脅威の状況と現在の攻撃者の行動を深く理解した上で、対応を実行します。

- 年間数千件のインシデント対応支援から収集された脅威インテリジェンス
- 進行中の調査や脅威研究から得られる、継続的に更新される知見
- 実環境の攻撃者の行動をあらゆる対応策に組み込み

影響の最小化

通常業務を迅速に再開し、将来の攻撃へのレジリエンスを強化します。

- 脅威の迅速な排除と通常業務の再開
- セキュリティギャップを解消する専門家主導の修復
- 将来のリスクを軽減するためのセキュリティポスチャの強化

はじめに

詳細については、**sophos.com/DFIR**をご覧ください。

© Copyright 2026.Sophos Ltd.All rights reserved.Registered in England and Wales No. 2096520, The Pentagon, Abingdon Science Park, Abingdon, OX14 3YP, UK.Sophos は、Sophos Ltd. の登録商標です。その他記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

2026-06-22 SB-JA (MC)